



令和5年7月15日  
青ヶ島村立青ヶ島小中学校  
No.4

# 地域人材・資源活用推進校 AOGASHIMA 通信



対象：小中学校  
学年：全学年 教科：特別活動 「島唄・島踊り講習会」  
日時：令和5年7月6日（木）5校時



今年度は、郷土芸能保存会が発足して20年の節目となる記念すべき年です。7月6日（木）郷土芸能保存会の方々を講師としてお招きして、第1回島唄・島踊り講習会を行いました。郷土芸能保存会の方々と一緒に、島唄「人里離れた池之沢」を唄ったり、踊ったりしました。

今年転入した中学生にとっては、初めての体験でした。子供たちは、青ヶ島の伝統芸能の体験を通して、青ヶ島の伝統芸能とその継承に力を注いできた方々の想いを感じながら、学ぶことができました。

## 人里離れた池の沢

ヨイヨイイトサ (手拍子)

チョイシーチョ (囃し)

一つとせ 人里離れた池の沢 (チョイシーチョ 3回)

通る人影 懐かしい (チョイシーチョ 2回)

声を掛けやれお互いに (手拍子に合わせてドンコイ (掛け声))

二つとせ 両親離れて 出るからは 志をは 大に持ち ははたけ世界の 大空へ

三つとせ 見渡す向こうに 丸山が 湯場から白煙 立ち昇り

おじゃれおじゃれと 呼び寄せる

四つとせ 夜は月見の 宴に酔い 昼は浜辺で 磯遊び 皆さんおじゃれよ 夏の島

五つとせ いつもよい島 青い島 眺めもよい海 船浮けて 恋の花咲く そちごちに

六つとせ 向かい里から 眺むれば 八丈富士山 中にして 小島三原山 美しい

七つとせ 波も静まれ 明日の海 可愛い子供が 船出する 学業立てて 身を立てる

八つとせ 八重に一重に 咲き競う 桐栴はこの島の 恋の花 末は油で 愛される

九つとせ 心残して 島を出る 都会のよいとこ 身につけて 帰るその日を 楽しみに

十とせ 東京へ八丈へと 行くけれど 思えば懐かし 父母の里

生まれ故郷が 忘らりよか

(青ヶ島郷土芸能保存会)